

Ⅲ. 経済学部

履修について（経済学科・経済ネットワーク学科・経営学科共通）

【卒業に必要な最低単位数】

本学に4年（8学期）以上在学し、所定の単位を修得すれば卒業と認定し、経済学部にあつては、経済学科と経済ネットワーク学科は学士（経済学）、経営学科は学士（経営学）の学位が授与される。ただし、1～4年次の各年次に1学期以上在学することが必要である。卒業に要する単位数は下表のとおりである。

科目区分	経済学科 経済ネットワーク学科 経営学科
共通教育科目	36 単位以上
専門教育科目	64 単位以上
合計	124 単位以上

※ 各学科の履修規程に基づいて、共通教育科目及び専門教育科目から上の表のとおり単位を修得し、合計 124 単位以上修得すること。

【進級条件】

進級の時期は各年度の初めとする。進級するには、各年次において1学期以上在学することが必要である。また、1年次から2年次への進級には卒業に要する単位で次の条件を満たしていなければならない。

学部共通科目の必修2科目4単位のうち1科目2単位を含む10単位以上を修得すること。

さらに2年次から3年次への進級には、2年次終了までに3学期以上在学し、卒業に要する単位で次の条件を満たしていなければならない。

共通教育プログラムの汎用的スキル科目群で必修の英語8科目16単位のうち5科目10単位及び「コンピュータと情報」1科目2単位、学部共通科目の必修2科目4単位を含む34単位以上を修得すること。

【コースの選択】

コースの選択は3年次前期の履修登録の際に行う。この際に登録したコースが最終決定となり、その後の変更は一切認められない。ついては、1・2年次にコースの仮登録をする際も、3年次にどのコースに決定するかを十分に考えて履修登録すること。また、1・2年次から開講されるコース別選択必修科目もあり、系統履修を必要とする科目（その履修科目の前提科目が修得済みであること）もあるので注意すること。

【年次別履修単位制限（CAP制）】

年次別に登録できる単位数が制限されているので、年次別の枠を超えて履修することはできない。（P4参照）

【履修条件科目】

履修にあたっては、単位修得が条件となる科目もあるので、注意すること。

【演習Ⅱ・Ⅲの同時履修】

「演習Ⅲ」の履修にあたっては、「演習Ⅱ」の単位修得が条件となるが、履修保留が認められた場合に限り、「演習Ⅱ・Ⅲ」を4年次に同時履修することができる。

【隔年開講科目】

以下の授業科目の組合せで毎年いずれかが開講されるので、履修にあたっては注意すること。

フィールドワーク系	フィールドスタディ系
フィールドワーク入門（企業）	フィールドスタディ入門（企業）
フィールドワーク（企業）	フィールドスタディ（企業）
フィールドワーク入門（環境・開発）	フィールドスタディ入門（環境・開発）
フィールドワーク（環境・開発）	フィールドスタディ（環境・開発）
フィールドワーク入門（地域社会）	フィールドスタディ入門（地域社会）
フィールドワーク（地域社会）	フィールドスタディ（地域社会）

【検定試験による単位認定※1~4】

以下の検定試験に合格した者は、履修登録期間内に申請を行うことによって、次のとおり単位認定を受けることができる。なお、認定科目によって申請可能となる年次が異なるため、[申請]欄の学年を確認のうえで申請すること（P8 参照）。

検定試験	申請	認定科目名	単位数	評価
経済学検定試験（ERE）・ミクロ経済学（日本経済学教育協会）※5	2年	ミクロ経済学	2	N（認定）
経済学検定試験（ERE）・マクロ経済学（日本経済学教育協会）※5	2年	マクロ経済学	2	N（認定）
経営学検定初級（経営能力開発センター）	1年	経営学特論（経営学検定）	2	N（認定）
簿記検定3級以上（日本商工会議所）	1年	簿記と財務報告A	2	N（認定）

※1 上記の科目は、年次別履修単位制限のうちに含まれない。

※2 検定・資格試験による単位認定の上限は10単位までとする。

※3 履修登録期間外の申請は受け付けない。

※4 上記認定科目をすでに単位修得している場合は、重複して単位認定を行うことはできない。また、検定試験により上記科目が認定された後に、同一の授業科目を履修することもできないので注意すること。

※5 偏差値45以上の認定証が対象となる。